

## 京都府における地球温暖化対策の取組状況 一部今後時点修正 (平成21年2月末現在)

分野	事項	取組内容
事業活動	温室効果ガス削減計画の報告・公表制度	計画書提出 257事業者 (⑨基準 20~22計画) (20~22削減量:▲2.7万t-CO <sub>2</sub> 削減率:▲0.6%) 報告書(⑩実績)提出 281事業者 (⑩削減量:▲21.7万t-CO <sub>2</sub> 削減率:▲4.5%)
	KESステップ2認証取得費助成	助成実績 28社 (2,409千円) (2月末) (予算: 3,000千円 (30社))
	KESの普及	認証: 府内946事業者 (1月末) (ステップ1: 705件、ステップ2: 241件) セミナーの開催 (工業会・京商・府・京都市)
	省エネアドバイザー派遣	派遣実績 58工場・事業所 (省エネアドバイザー26名) [⑩実績 50工場・事業所 (省エネアドバイザー18名)]
	京都ECOレート	融資実績 20件 3億6,811万5千円 (1月末現在)
建築物	温室効果ガス削減計画の報告・公表制度	計画書提出 ⑩22件累計92件 [外壁・屋根・窓の断熱等] ランク [S1、A3、B+48、B-40]
	低利融資制度	住宅改良資金融資制度・21世紀住宅リフォーム資金融資 環境共生型…断熱、省エネ、太陽光発電等工事 累計2件
	学研都市モデル事業	太陽光発電設備付住宅 (300戸) 等の普及計画 (22~)
屋上緑化	建築物等の緑化計画制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●緑化計画書の提出実績           <ul style="list-style-type: none"> <li>・全件数 ⑩12月末 127件</li> <li>・緑化面積 地上部 42,618m<sup>2</sup> 屋上部 1,901m<sup>2</sup></li> <li>・全件数 ⑩年度 193件</li> <li>・緑化面積 地上部 59,505m<sup>2</sup> 屋上部 1,723m<sup>2</sup></li> </ul> </li> <li>●屋上緑化推進マイスターの認定           <ul style="list-style-type: none"> <li>▶屋上緑化推進マイスター認定講習会の実施               <ul style="list-style-type: none"> <li>・19年6月 4回実施 受講者560名</li> <li>・マイスター登録者493名 (氏名公表455名)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
	府庁2号館における先導的取組	緑化面積600m <sup>2</sup> 愛称「京てらす」(府民公募により決定) 芝生広場、府民参画エリア、植栽エリア、壁面緑化エリア等 18年5/8より一般開放 来訪者 ⑩約2,320人 累計約8,000人
自動車交通	エコドライブの普及	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコドライバマイスターの設置           <ul style="list-style-type: none"> <li>・講習会 ⑩受講者182名 ⑩受講者376名 ⑩受講者 75名 計633名 (11/21 宇治市中央公民館で開催)</li> <li>燃費改善確認 小型トラック平均約36% 乗用車 平均約25%</li> <li>各業界独自での講習会 (バス協会、トラック協会)</li> </ul> </li> <li>エコドライブ宣言事業所 ⑩19事業所 累計251事業所啓発           <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全運転管理者等講習資料でのエコドライブの内容を掲載</li> <li>・運転免許更新時講習資料でのエコドライブの内容を記載</li> <li>・「京都・秋のアイドリングストップ・エコドライブキャンペーン」の開催 (⑩11月、⑩11月)</li> </ul> </li> </ul>

分野	事項	取組内容
自然エネルギー	公共施設での率先導入	太陽光発電 11施設 361kw (⑪舞鶴養護学校・農業資源研究センター等) 風力発電 1施設 4,500kw (⑬太鼓山風力発電所) バイオガス 1施設 990kw (⑯洛南浄化センター)
	京都エコエネルギーープロジェクト(KEEP)	NEDO技術開発機構委託事業 (⑮～⑲) 太陽光発電 50kw、風力発電 50kw、バイオガス発電 650kw
	風のプロジェクト	うみかぜ風力エネルギー普及モデル事業 ⑪11基設置・学習会5回250人、⑯10基設置、 ⑰15基設置
	エコポイントを活用した導入支援	太陽エネルギー利用設備 118件申請 (1ポイント=1円、上限5万円) ・太陽光発電設備 3.4kw=17,000ポイント ・太陽熱利用設備 集熱面積6m <sup>2</sup> =12,000ポイント
	太陽熱利用促進	京都太陽熱利用協議会設置、セミナーの開催 (⑲2回)
	バイオマスの利活用	京都府バイオマス総合利活用マスターplan策定 (17年3月)
環境物品等	京都グリーン購入ネットワークの活動支援	グリーン製品市場拡大やニーズ把握に向けた事業者と消費者の交流事業の実施 (グリーン購入実践講座、グリーン購入キャッペーン) (産廃税活用事業)
廃棄物	ゼロエミッションの取組支援	ゼロエミッション工業団地等への支援 長田野工業団地、綾部工業団地、宇治田原工業団地等 ゼロエミッションアドバイザー 廃棄物の削減・有効活用等についてのアドバイザー派遣 (⑯10事業所、⑰12事業所、⑱15事業所、⑲18事業所 (予定)) (産廃税活用事業)
	産廃税活用事業の実施	産業廃棄物減量、リサイクルシステム等の技術開発、産業廃棄物を利用した商品開発及びリサイクル施設整備に対する補助 (⑯3件 14,850千円 ⑲4件 12,475千円 ⑳4件 21,000千円) 環境配慮型製品使用促進とゼロエミッションの取組支援
	アクションプランの推進	産業廃棄物の減量・リサイクル戦略プランの推進 (⑯策定) 産業廃棄物の減量化、リサイクル促進に向けた戦略的取組を推進
環境教育・環境学習	学校での環境教育	新エネルギー教室実施 (主催: 新エネルギー財団) ⑪小学校5校、中学校1校 ⑯小学校3校 ⑰小学校2校 ⑲小学校2校
	親子温暖化教室、環境学習会	小学校高学年の児童と親を対象に環境学習プログラムを実施 (府推進センター実施) (⑪17ヶ所 約1100人、⑯33ヶ所 約1300人 ⑰26ヶ所 約1450人 ⑲28ヶ所 1320人)
	学校版KESの普及	普及マニュアル (京都市作成) を府教委に提供、研修等において「学校版KES」を普及 府立高校は「府庁プラン」に基づくマネジメントを実施中
	丹後海と星の見える丘公園やKEEPを活かした環境学習	丹後海と星の見える丘公園の府民参加による施設整備、体験学習教室の開催
	大学生・観光旅行者に対する啓発	出前語らいなどを通じたエコライフの啓発 (同志社大、京都女子大、龍谷大)
	地域での啓発	緑のカーテンをテーマとする交流会を1回開催

分野	事項	取組内容
府庁の率先垂範 (つづき)	京都府グリーン調達の実施	府施設でのグリーン電力の導入（ライトアップ、イルミネーションでの活用） 京滋グリーン入札の実施等
	省エネ診断	NEDO省エネ診断 ⑯20施設
	『環』の公共事業の推進	17年9月から全公共事業を対象に『環』の公共事業ガイドラインに基づく評価及びチェックを実施 ⑯構想評価18件 実施評価138件 ⑰構想評価21件 実施評価602件 ⑲構想評価39件 実施評価570件 ⑳構想評価14件 実施評価25件(㉑は12月完了分まで) 府ホームページで評価シート等を公開
	緑の公共事業の推進	間伐材利用による良質な河川環境維持（緑の河川復活事業） 公園の休憩施設・遊歩道・遊具等再整備（緑の散策道等再生事業）  環境にやさしい砂防事業（緑の渓流復活事業）  府営住宅に府内産木材を使用
取組の推進	地球温暖化対策推進計画の策定	18年10月策定 18年度～22年度 10%削減に向けた各分野ごとの推進計画
	地球温暖化対策プランの改定	⑭策定（⑯・⑰・⑱・⑲改定） ⑳改定 検討会議 20年 6/9、8/1、8/27、11/20 パブリックコメント 10/20～11/14 (17名34件)
	推進体制の整備	京都府地球温暖化対策推進本部の設置 第1回本部会議開催（18年9/4） 第2回本部会議開催（19年9/10）
	地域の取組支援	市町村担当課長会議の開催（18年4/28、8/10、 19年5/18、20年5/16） 実行計画 20市町村で策定済み  地域推進計画 ⑯府から排出量等の情報提供（6市町村で策定済み） 温室効果ガス排出量算定支援＜策定マニュアルの配布＞ 地球温暖化対策地域協議会 11市町村で設置済み  地球温暖化防止活動推進員（任期2年） ⑮84人→⑯168人→⑰222人  新たな任期21～22 1月から募集中（募集予定：250人）
	地域モデル事業、府民運動の実施	「きょうとECO-1グランプリ」 府推進センターが環境省からの委託を受けて府内各地で実践されている地球温暖化対策の取組を募集（6月～8月） 25団体から応募があり、11月15日に12団体による決勝選考会が行われ、京都市立雲ヶ畠中学校をグランプリに選出、2月14日の全国大会に出場 昨年度に引き続き、2年連続で日本一を獲得 (㉑京都市立雲ヶ畠中学校が全国大会で最優秀賞受賞) (㉒北桑田高校が全国大会で最優秀賞受賞)